

*What Lurks in Wood*

ひそ  
木に潜むもの

東京国立近代美術館

ギャラリー4

2009年3月14日[土] - 6月7日[日]

東京国立近代美術館は、当館コレクションを中心とした小企画「木に潜むもの」展を開催しますので、お知らせいたします。



橋本平八〈幼児表情〉1931年

**プレス用イメージ・取材、展覧会内容など報道関係のお問合せ先**

**ギャラリー4 担当係**

TEL: 03-3214-2561 / FAX: 03-3214-2576

e-mail: [pr-f@momat.go.jp](mailto:pr-f@momat.go.jp)

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園 3-1

<b>タイトル</b>	<b>木に潜むもの</b>
<b>会期</b>	<b>2009年3月14日[土] - 6月7日[日]</b>
<b>開館時間</b>	午前10時から午後5時まで 金曜日は午後8時まで(入館は閉館30分前まで)
<b>休館日</b>	月曜日(5月4日は開館)、5月7日[木]
<b>主催</b>	東京国立近代美術館
<b>会場</b>	東京国立近代美術館 ギャラリー4(2F) 〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1
<b>アクセス</b>	東京メトロ東西線竹橋駅1b出口 徒歩3分
<b>観覧料</b>	一般 420(210)円 大学生 130(70)円 高校生以下および18歳未満、キャンパスメンバーズ、MOMAT パスポートをお持ちの方、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方とその付添者(1名)は無料(それぞれ証明書などを要提示)。 *( )内は20名以上の団体料金。いずれも消費税込。 * 本展の観覧料で、当日に限り、所蔵作品展「近代日本の美術」もご観覧いただけます。 * 4月5日[日]、5月3日[日]、6月7日[日]は無料(「木に潜むもの」展、所蔵作品展のみ)。
<b>お問合せ</b>	03-5777-8600 (ハローダイヤル) <a href="http://www.momat.go.jp">http://www.momat.go.jp</a> (ホームページ)
<b>イベント</b>	ギャラリートーク 岡村桂三郎(本展出品作家) 4月10日[金] 18:30~ 中村麗子(本展企画者・研究員) 4月19日[日] 11:00~ / 5月15日[金] 18:00~ 予約不要・参加無料(要観覧券)
<b>同時開催</b>	「ビデオを待ちながら 映像、60年代から今日へ」展 2009年3月31日[火] - 6月7日[日] 企画展ギャラリー(1F) 観覧料: 一般 850(600)円 / 大学生 450(250)円 高校生以下および18歳未満、障害者手帳をお持ちの方とその付添者(1名)は無料(それぞれ証明書などを要提示)。 *( )内は20名以上の団体料金。いずれも消費税込。 * 「ビデオを待ちながら」展観覧券で、当日に限り「木に潜むもの」展および所蔵作品展「近代日本の美術」もご観覧いただけます。  所蔵作品展「近代日本の美術」 2009年3月14日[土] - 6月7日[日] 所蔵品ギャラリー(4F - 2F) 観覧料: 一般 420(210)円、大学生 130(70)円 高校生以下および18歳未満、キャンパスメンバーズ、MOMAT パスポートをお持ちの方、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方とその付添者(1名)は無料(それぞれ証明書などを要提示)。 *( )内は20名以上の団体料金。いずれも消費税込。 * 所蔵作品展の観覧券で、当日に限り「木に潜むもの」展もご観覧いただけます。 * 4月5日[日]、5月3日[日]、6月7日[日]は無料(「木に潜むもの」展、所蔵作品展のみ)。
<b>プレゼント</b>	記事掲載時には「読者プレゼント」用に招待券をお渡しできます。別途、お申し込みください。

## 展覧会のみどころ

日本では、古くから木に霊が宿ると考えられてきました。それはやがて仏の信仰と結びつくようになり、木は仏像の素材として長い間親しまれてきました。

ところが明治に入ると仏教彫刻の需要は減り、また西洋からの美術思潮の流入などによって、木彫は鑑賞、愛玩を目的としたものが中心となりました。

木は彫刻のための単なる素材に過ぎなくなってしまったのでしょうか？いいえ、そうではありません。明治以降も、木に何らかの性質を見出し、それを制作に結び付けようとする作家がたびたび現れました。まさに木に霊的なものが宿ると考えた橋本平八、水や火と同様に木に根源的な性質を見出した遠藤利克・・・彼らはそれぞれの関心に応じて、木からさまざまな性格を引き出しています。そして、そのようにして生まれた作品には、深みのある独自の表現がそなわっています。

この小企画展では橋本平八からはじまり現在活躍中の作家まで、こうした作品を、当館のコレクションを中心としたインスタレーションを含む約8点をご紹介します。



遠藤利克《無題》1983年



岡村桂三郎《玄武》1992年



小谷元彦《SP extra》(展示風景) 2007年  
個人蔵

Photo 木奥恵三

Courtesy of YAMAMOTO GENDAI

\* 所蔵先が無記名のものは全て東京国立近代美術館蔵

FAX 送信票

2009年 月 日

To: 東京国立近代美術館 美術課 ギャラリー4 担当係行 (FAX : 03-3214-2576)

広報用写真借用申込書

## 木に潜むもの

2009年3月14日(土) - 6月7日(日) 東京国立近代美術館 2F ギャラリー4

貴社名 御依頼者氏名

御住所 〒

TEL: (内線 ) FAX:

e-mail:

出版物・放送番組名(含:扱い、コーナー名等)

種別:( 印をつけてください) TV ラジオ 雑誌 新聞 フリーペーパー ネット媒体 携帯媒体

その他

発行・放送予定日: 年 月 日 時 分 ~ 時 分

下記の条件をよくお読みの上、表の空欄に 印をお付けください。

画像データ(JPEG)にてお貸出いたします。その際、一緒にお送りするキャプションを必ずご確認ください。

掲載前に、校正紙をお送りください。お送りいただけない場合、掲載内容についての責任は当方では負いかねます。

		橋本平八 (幼児表情) 1931年 東京国立近代美術館蔵
		遠藤利克 (無題) 1983年 東京国立近代美術館蔵
		岡村桂三郎 (玄武) 1992年 東京国立近代美術館蔵
		小谷元彦 (SP extra) (展示風景) 2007年 個人蔵 Photo 木奥恵三 Courtesy of YAMAMOTO GENDAI

## &lt; プレス・イメージ貸出条件 &gt;

1. 写真は、展覧会および美術館紹介の目的にのみご使用ください。使用后、画像データは消去してください。
2. 展覧会の名称、期間、会場は、適切な場所、大きさを明示していただくようお願いいたします。
3. 写真を掲載される際には、イメージ貸出時に添付するクレジットをご記載ください。
4. データを第三者に渡すことは禁じます。
5. 掲載紙(誌)は、1冊、美術課宛にご寄贈下さい。web サイトの場合は、掲載時にお知らせ下さい。